※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０４

令和８年度　学アート科

教科	学アート	科目	（学）色彩表現	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	色彩検定公式テキスト３級編（A・F・T 企画）、独自教材						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・色についての基礎知識や配色テクニックを学び、表現力と色彩感覚を養うことをめざします。
・実習を通して基礎知識を学習します。
　ポスターカラーによる色彩構成、配色カードを用いた演習を行うことで、基礎知識の定着をめざしましょう。
　生活の中にある色彩として、ファッション、インテリア、環境など生活にかかわる色の効果について実践的に学びましょう。

２　学習の到達目標

(1)色の基礎知識である色のはたらき、名前、成り立ち、３属性（マルセル表色票）を理解できるようにする。
(2)学んだ知識を生かして、色を効果的に使いながら、作品制作に取り組むことができる力を養う。
(3)様々な課題に対し、色の性質を効果的に発揮できるよう、創意・工夫しようとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・色の基礎知識である色のはたらき、名前、成り立ち、３属性（マルセル表色票）を理解している。	・知識を活用し、色を効果的に使いながら、作品制作に取り組むことができる力を身につけている。	・様々な課題に対し、色の性質を効果的に発揮できるよう、創意・工夫しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
半期	色の基礎知識	・色のはたらき ・色の名前 ・色の成り立ち ・3属性(マルセル表色票)	a:色のはたらきについて理解している。 色の名前を覚えている。 色の成り立ちについて理解している。 ３属性について理解している。	課題 テスト		
	色のふしぎ	・色の見え方 ・色の感情 ・光と色、眼の機能	a:色のさまざまな特性について理解している。 色と光の関係について理解している。 b:実習を通して、色について多面的に考察することができる。 c:実習を通して、色について多面的に考察しようとしている。	課題 テスト	課題 テスト	ワークシート
	色を使う	・配色について	a:配色の効果について理解している。 配色のルールについて理解している。 b:配色の効果をいかした作品を制作することができる。 c:配色の効果をいかした作品を自分なりに創意・工夫して制作しようとしている。	課題 テスト 作品	課題 テスト 実習 作品	実習
	生活の中の色彩	・ファッションと色彩 ・インテリアと色彩 ・環境と色彩	a:ファッションと色彩の関係性について理解している。 インテリアと色彩の関係性について理解している。 環境と色彩の関係性について理解している。 b:日常生活などの具体的な場面で、色彩の知識を活用することができる。 c:日常生活などの具体的な場面で、色彩の知識を活用しようとしている。	課題 テスト	課題 テスト	ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度